



どうか、心のままに――

第72回
カンヌ国際映画祭
ある視点部門
正式出品

第92回
アカデミー賞
女性監督初モロッコ代表

モロッコ、彼女たちの朝

Adam

カサブランカの
小さなパン屋に訪れた
運命を変える出会い

心の奥にやわらかく触れる、実話から生まれた“始まり”の物語

©Ali n' Productions - Les Films du Nouveau Monde - Artémis Productions



5月

孤独を抱える2人の女性を繊細に描いたヒューマンドラマ。モロッコの街並みとパンを作る日々の営みが絵画のように美しい。映画の中で悩み苦しむ女性たち。男性はどこに…?

2021年度版ジェンダーギャップ指数ランキング144位のモロッコと、120位の日本。これは遠い国の話ではない。(吉川)

上映時間101分 / 字幕 / 2019年 / モロッコ・フランス・ベルギー合作

担当者
おすすめ
ポイント



2022.5月22日(日)・5月23日(月) 各日10:00～ / 13:30～

※開場は各回30分前

可見市文化創造センター ala・映像シアター

【料金】全席指定 900円 25才以下 450円 チケット発売日 4月9日(土)9:00～ ※電話予約は翌10日(日)9:00～

キネマ倶楽部オリジナルトートバッグプレゼント! ※入場順・数がなくなり次第終了

主催:(公財)可見市文化芸術振興財団 協力:アーラ映画祭実行委員会

アーラの取り組み

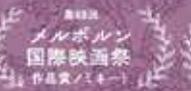
本上映は新型コロナウイルス感染症対策を行い、開催します。

アーラ感染症防止対策WEBページ
<https://www.kpac.or.jp/ala/covid19/>



- 館内では、マスクの着用をお願いします。
- 受付時に検温を行います。発熱があった場合、入場をお断りする場合がございます。
- 当日の混雑防止のため、チケットの事前発券にご協力ください。
- 厚生労働省による接触確認アプリ(COCoA)のご利用をお願いします。
- ご来場にあたり、アーラ感染症対策WEBページをご覧ください。





美しく
親密な姿を描いた
肖像画

★★★ *World Film Reviews*

繊細で、心打たれる

★★★ *Los Angeles Times*

ここはカサブランカの旧市街にある小さなパン屋
出逢うはずのなかったふたりは絆を結び、新しい人生へと歩き出す

モロッコの異国情緒と甘い香りが包み込む、始まりの物語

地中海に面する北アフリカの「魅惑の国」モロッコから、小さな宝石のような映画が届いた。
カサブランカのメディナ(旧市街)で、女手ひとつでパン屋を営むアブラと、その扉をノックした未婚の妊婦サミア。
孤独を抱えていたふたりだったが、丁寧に捏ね紡ぐパン作りが心を繋ぎ、やがて互いの人生に光をもたらしゆく。
モロッコの伝統的なパンや焼き菓子、幾何学模様美しいインテリアやアラビア音楽が誘う異国情緒とともに、
フェルメールやカラヴァッジョといった西洋画家に影響を受けたという質感豊かな色彩と光で、親密なドラマを描き出す。
自分らしく生きると決めた彼女たちが迎える朝の景色とは――。



女性監督初のアカデミー賞*モロッコ代表!世界の心を掴んだ新しい才能

新星マリヤム・トゥザニ監督が、過去に家族で世話をした未婚の妊婦との思い出をもとに作り上げた本作。
2019年のカンヌを皮切りに世界中の映画祭で喝采を浴び、現在までにアメリカ、フランス、ドイツなど欧米を中心に公開。
女性監督初のアカデミー賞*モロッコ代表に選ばれるなど、長編デビュー作ながら快進撃が続いている。
主演を務めたのは、『灼熱の魂』のルブナ・アザバルと日本初紹介のニスリン・エラディ。
アラブやヨーロッパを拠点に活躍する人気女優ふたりが「繊細」「素晴らしい」と絶賛される共演を見せた。



Story: 臨月のお腹を抱えてカサブランカの路地をさまようサミア。イスラーム社会では未婚の母はタブー。ある晩、路上で眠るサミアを家に招き入れたのは、小さなパン屋を営むアブラだった。アブラは夫の死後、幼い娘との生活を守るために、心を閉ざして働き続けてきた。パン作りが得意でおしゃれ好きなサミアの登場は、孤独だった親子の生活に光をもたらす。ある日、サミアに陣痛が始まった。生まれ来る子の幸せを願い、養子に出すと覚悟していた彼女だが……。

監督・脚本:マリヤム・トゥザニ 出演:ルブナ・アザバル、ニスリン・エラディ 英題:ADAM 日本語字幕:原田りえ 提供:ニューセレクト、ロングライド 配給:ロングライド
©Ali n' Productions – Les Films du Nouveau Monde – Artémis Productions

〈チケット取り扱い〉

可児市文化創造センター・インフォメーション

Tel.0574-60-3050

9:00~19:00

火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み



インターネット
予約対象



webページ

〈お問い合わせ〉

可児市文化創造センター *ala*

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

TEL.0574-60-3311

9:00~22:30 火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み